



2月26日付 日本経済新聞広告 回答と解説

【問題】ベアリングは機械産業の何と呼ばれている？

- ① 塩 ② 米 ③ 豆

【答え】②米

【解説】

ベアリングは『機械産業の米』と呼ばれています。

その理由の一つとして、年間生産数約30億個という生産数の多さがあります。

また、直接目に触れることはありませんが、機械が円滑に動くためにベアリングは欠かせない存在です。

日本人にとって、お米は毎日のように食べる主食であると同時に、摂取量だけでははかれない特別な食べ物です。

この数の多さと重要度こそ、ベアリングが機械産業の米と呼ばれる所以なのでしょう。

ちなみに産業において、選択肢①の塩や③の豆に例えられるものも存在します。

ネジは『産業の塩』、水晶は『電子産業の塩』、MEMS（メムス）と呼ばれる1mmにも満たない微細な機械は『産業の豆』と呼ばれているそうです。

日本人にとってお米は、古くから特別な存在でした。そのお米に例えられるベアリングの奥深さは、本物のお米にも匹敵するものかもしれませんね。

※紹介した以外にも産業の各分野において、塩・米・豆に例えられるものは多数あり、上記は一例です。

【企画・協力：(株)学研エデュケーショナル】